

ホイールバルンサーの使い方

10月14日(水)の農業機械科2年生は総合実習においてホイールバルンサーの使用方法を学びました。(この日の実習では、タイヤチェンジャーの使用方法を学んでいます。)

タイヤは自動車の基本性能である、“走る”、“曲がる”、“止まる”を実現するため必要不可欠な装置です。

特にタイヤは回転をするためバランスが取れていることが必要です。アンバランスでは安全走行もできません。担当教諭より説明をしてもらった後、全員で実習に取り組みました。測定値を読む場面もあり正確さが問われる実習でした。

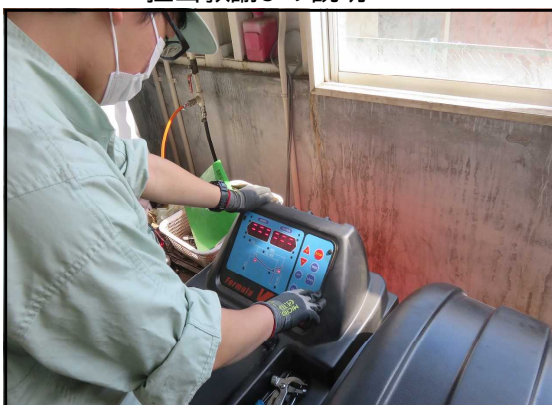
また、冬用タイヤへの交換時期もそろそろ迫っています。北海道では初雪の便りが届いています。今年はラニーニャ現象の発生により天候不順が予想されます。そのため、タイヤ交換を安全に行う実習も行いました。



担当教諭より説明



タイヤをセットし、回転させる



測定値を読む



タイヤ交換の方法を学ぶ